

EU エキスパート科目を新設しました！

EU の社会文化・経済・法・政治について学際的に研究し、21世紀の日本と国際社会が抱える諸課題を解決する能力を身につけるための「EU エキスパート人材養成プログラム(EUP)」が、国際文化・経済・法の3学部で来年度からスタートします。これは、学部2年次から大学院前期課程2年次までの5年間にわたる一貫教育プログラムで、EU 圏の大学への留学によるダブルディグリー(修士)の取得を目指します。

「EU エキスパート人材養成プログラム(EUP)」への参加者の募集は、1年次生を対象に12月に行なう予定ですが、1年次後期の「総合科目 I EU 基礎論」(火・5限)[全学共通科目] がプログラムの必修科目に含まれますので、関心のある方は今のうちにぜひ履修しておいて下さい。

* 2年次生以上は、プログラムに応募することはできませんが、これらの科目を履修すれば卒業単位に算入されます。とくに、英語による授業は、留学のためのウォーミング・アップになりますから、奮って履修して下さい。

EU エキスパート科目 は、国際文化学部では、今年度後期に以下を開講しています。

総合科目 I EU 基礎論	火・5	吉井ほか	全学共通科目
Aspects of EU Culture and Society (Lecture) I	木・5	クレック	
Aspects of EU Culture and Society (Lecture) II	集中講義	ラウベ	1/5 (日)・6 (月)・8 (水)・10 (金)・11 (土)・12 (日)・15 (水) 開講 (平日は5・6限)
Aspects of EU Culture and Society (Lecture) III	集中講義	ヴァノーヴェルバーケ	12/24 (火)～27 (金) 開講
Aspects of EU Culture and Society (Seminar) I	水・5	クレック	

* EU 基礎論以外は、2年次以上が対象の、英語による講義または演習です。現1年次生は、来年度に受講することになります。

*集中講義(研究科と共同開講)については、別途詳細を掲示します。